

# 公益社団法人日本技術士会鹿児島県支部

## 第34回CPD講演会（九州本部CPD・建設系CPD登録済）

(1) 13:30~15:00 (B-2)

九州本部 2209172801B-2

### 『科学の目を見た海洋プラスチック問題』

磯辺 篤彦 氏（九州大学応用力学研究所主幹教授・博士（工学））

(2) 15:15~16:45 (B-2)

九州本部 2209172802B-2

### 『生物多様性保全（自然保護）にかかる国内外の最近の動向』

大澤 隆文 氏（環境省九州地方環境事務所野生生物課長）

日時：2022年9月17日（土） 13:30~16:45（途中休憩15分）

会場：かごしま県民交流センター大研修室4（4F）

会費：日本技術士会会員 1,000円

非会員 1,500円

大学生・高専課程生 無料

CPD単位：3単位

定員：90名（先着順）

: 10名（オンライン：鹿児島市以外の在住会員に限定）

\*オンラインは、zoomを使用します。（試行中のため無料）

（重要）COVID-19の感染状況によっては、中止する場合があります。

### 【参加者条件】

①事前予約者のみ参加できます。

②講演中は必ずマスクを着用してください。

申し込み締め切り 9月9日（金）12時

\*申込定員に達した時点で募集を締め切ります。

\*参加確定者には、9月10日（土）に参加案内及び注意事項及び  
オンライン参加者には接続コードをメール配信

第34回（2022年9月）CPD講演会等申込み先（事務局：申込みはメールのみです。）

Mail：y-iuchi@ymt.bbq.jp（鹿児島県支部事務局）

**★第34回CPD講演会（13:30~16:45）参加申込み記載事項（必須事項）★**

- 1 参加者区分：会員（日本技術士会会員番号明記）・非会員・学生等
- 2 氏名 及び ふりがな
- 3 会社名（TEL）・学校名
- 4 技術士の方は登録部門
- 5 メールアドレス（参加案内及び緊急連絡用）

## 講演概要

### ■講演（1）

講演タイトル：「化学の目で見た海洋プラスチック問題」

講師：磯辺 篤彦（九州大学応用力学研究所主幹教授・博士（工学））

#### 講演概要：

十数年にわたる研究プロジェクトの結果を通して、海洋プラスチック問題の現状と将来の見通しを解説する。海洋マイクロプラスチックの観測の現状と課題や、今後の研究の見通しについて解説する。特に海洋マイクロプラスチックの観測ガイドラインの作成や、全世界の海洋表層における現存量の二次元マップ化について、現状と課題を解説する。また、この現存量データを妥当性評価に利用した数値モデリングの最新情報について解説する。

#### キーワード

プラスチックごみ、マイクロプラスチック

### ■講演（2）

講演タイトル：「生物多様性保全（自然保護）に係る国内外の最近の動向」

講師：大澤 隆文（環境省九州地方環境事務所野生生物課長）

#### 講演概要：

気候変動・温暖化対策に比べ注目や情報が限られがちな生物多様性・自然保護という環境問題について、世界レベル及び国レベルの基本的枠組み（生物多様性条約や日本国内の自然環境保全に係る制度を含む）や最近の動き（新たな国際目標の議論や、“30by30”という新たな取組を含む）を説明する。また鹿児島県内における具体的な自然保護の取組の一例として、出水のツルの保全についても紹介する。

※30by30（サーティ・バイ・サーティ）：2030年までに生物多様性の損失を食い止め、回復させるというゴールに向け、2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする、国際的な目標（2021年6月に英国で開催されたG7サミットで日本も合意）。

#### キーワード

生物多様性、自然環境保全制度、ポスト2020生物多様性枠組、30by30、出水のツル